

はじまり！ はじまり～！

春はスタートの季節！各学科長の先生方におススメの本を紹介していただきました。

新たな出会いが図書館にはきっとあるはず！

生活文化 学科長

次田 一代 先生



『初女さんの心を結び分ち合い』

佐藤初女 著
914.6/SA

著者の佐藤初女さんは青森県岩木山麓の裾野に「森のイスキア」という木造の建物を建て、救いを求めて訪ねてくる人に心を込めた食事を提供し、おもてなしをされた人です。私は、30代の頃に「地球交響曲第二番」という映画の中で、初女さんのことを知りました。映画の中では初女さんは、おにぎりを握る時も毎回米の様子を見ながら、ていねいにやさしく握るのだというお話をされました。その話にはっとさせられ、その後初女さんの書かれた本を読むようになりました。

この本は、初女さんが講演会に出かけられた際に受けた質疑応答を、「分かち合い」と名付けまとめられたものです。

子ども学科第I部 学科長

安藤 千秋 先生



『ぼくのいちにち どんなおと』

山下洋輔 文
むろ まいこ 絵
726.6/YA

日常生活音がこんなに楽しい音やアートに包まれていたことを改めて知った1冊です。顔を洗う音、犬や猫の鳴き声がジャズピアニスト山下洋輔さんの感覚では、こんなにも楽しいオノマトペになるとは驚きです。読めば読むほどうまく喋れず自分でも笑ってしまうほどです。私事ですが著者の山下洋輔さんとの出会いは母校の大学祭でジャズ演奏を聴いたことです。音大の大先輩が演奏するジャズを聴き即興の世界を初めて知った瞬間でした。世界で活躍するジャズピアニストが手掛けた音の世界と音がカラフル立体になった絵本を是非楽しんでください。

子ども学科第III部 学科長

渡辺 理香 先生



『置かれた場所で咲きなさい』

渡辺和子 著
914.6/WA

皆さんこんにちは。子ども学科第III部の渡辺です。最近、もっぱらNETFLIXで映画やドラマにはまっている私ですが、以前興味をもって読んだ本を紹介します。

2012年に出版された『置かれた場所で咲きなさい』です。生前岡山にあるノートルダム清心女子大学の理事長であった修道女の渡辺和子さんが書かれた本です。生きることは山あり谷あり順風満帆には行きませんが、苦しい時を「心の持ちよう」で前に進んでいけることを教えてくれています。私はキリスト教信者ではありませんが、少し気持ちが楽になり、勇気をもたらえたと思います。おもしろい？とは言えませんが、ほっこり出来る本ですので、興味を持たれたら読んでみてください。

経営情報科 学科長

森藤 義雄 先生



『脳には妙なクセがある』

池谷裕二 著
491.371/IK

池谷裕二先生の『脳には妙なクセがある』をご紹介します。池谷先生は『やる気脳の作り方』、『勉強脳の作り方』という「親子で学ぼうシリーズ」の作者でもあります。この本では、脳の「クセ」を事例で紹介しています。例えば、「やる気がでたからやるというよりも、やり始めるとやる気がでる」、「母親の経験は子どもに遺伝する」、「脳はブランドに反応する」、「赤色で勝率が高まる」など面白い内容です。すのでお勧めします。



4月の新着図書や開館日、開館時間の変更等のお知らせは
図書館オリジナルwebをご覧ください！

附属図書館オリジナルWeb 香川短大HP→附属図書館→附属図書館オリジナルWeb

<http://lib.kjc.ac.jp/csp/carinhp/CARhpTOP.csp>